



2021年4月28日

各 位

会社名 新京成電鉄株式会社
代表者名 代表取締役社長 眞下 幸人
(コード番号 9014 東証第1部)
問合せ先 経営企画室経営計画担当課長
鈴木 克明
(TEL 047-389-9918)

中期経営計画(2019年度～2021年度)の進捗について

当社グループでは、2019年4月に開示いたしました中期経営計画(S4計画、2019～2021年度)に基づき、諸施策に取り組んでおります。

今般、S4計画に基づく2020年度までに実施した取り組み、および2021年度に推進する諸計画につきましてお知らせいたします。なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響等を踏まえ、2021年度の到達目標(連結)は取り下げ、新たに設定した2021年度の数値計画(連結)を達成すべくこれを目指してまいります。

《S4計画について》

長期経営計画(2010～2021年度)の最終ステップとなるS4計画のテーマは「諸施策の結実による経営目標の達成」としており、各部門・グループ各社の連携、諸施策の結実により強い新京成・選ばれる新京成への進化を達成させるとともに、次の長期経営計画に向けての布石の期間としております。

以 上

中期経営計画の進捗について

S4計画（2019年度～2021年度）

《諸施策の結実による経営目標達成》



新京成電鉄株式会社

(9014)

1. 中期経営計画「S4計画」基本戦略

2. 中期経営計画「S4計画」進捗状況

戦略① 社会・公共インフラとしての責務の遂行

戦略② 鎌ヶ谷市内高架化の完成と高架下周辺の整備

戦略③ 基幹事業を柱とする街づくりと新たな事業の推進

戦略④ 次世代につながる強い企業体質の構築

3. 中期経営計画「S4計画」数値（実績・計画）

1. 中期経営計画「S4計画」基本戦略

◆ S4計画のテーマと意義

第4ステップ計画（S4計画）のテーマは「**諸施策の結実による経営目標達成**」である。

長期経営計画最終ステップとなるS4計画では、各部門・グループ各社の連携、諸施策の結実により強い新京成・選ばれる新京成への進化を達成させるとともに、次の長期経営計画に向けての布石とする。

S4計画 基本戦略

① 社会・公共インフラとしての責務の遂行

⇒自然災害対策をはじめとする安全・安心への恒久対策、ホームドア等さらなるバリアフリーの充実

② 鎌ヶ谷市内高架化の完成と高架下周辺の整備

⇒2019年度上下線高架化と高架下および周辺の有効活用

③ 基幹事業を柱とする街づくりと新たな事業の推進

⇒基幹事業である鉄道・不動産およびグループ会社事業の強化促進と、周辺事業の拡大

④ 次世代につながる強い企業体質の構築

⇒将来の人口減や大規模投資を見据え、効率化・業務体制強化・企業価値向上等の一層の追求
(働き方改革、人材力・内部統制・コンプライアンス・財務体質強化等)

1. 中期経営計画「S4計画」基本戦略

2. 中期経営計画「S4計画」進捗状況

戦略① 社会・公共インフラとしての責務の遂行

戦略② 鎌ヶ谷市内高架化の完成と高架下周辺の整備

戦略③ 基幹事業を柱とする街づくりと新たな事業の推進

戦略④ 次世代につながる強い企業体質の構築

3. 中期経営計画「S4計画」数値（実績・計画）

2. 中期経営計画「S4計画」進捗状況

S4計画 基本戦略	2019年度（実績）	2020年度（実績）	2021年度（計画）	2022年度～（予定）
戦略① 社会・公共インフラとしての責務の遂行				
駅舎耐震補強工事	・常盤平駅 ・松戸駅	・みのり台駅	・松戸駅自由通路着手 ・松戸新田駅（建替）着手	・駅ご線橋、橋梁
土留め擁壁補強工事		・松戸新田駅		
デジタルATSの導入	・鎌ヶ谷大仏駅～くぬぎ山駅間 上り線（高架）		・北習志野駅構内着手	・全線完了 2023年度予定
駅施設バリアフリー設備の推進	・前原駅ホームかさ上げ および内方線新設、 多機能トイレ化工事	・前原駅ホームかさ上げ および内方線新設	・常盤平駅ホームかさ上げ および内方線新設 ・滝不動駅ホームかさ上げ および内方線新設着手	・全駅完了 2024年度予定
戦略② 鎌ヶ谷市内高架化の完成と高架下周辺の整備				
鎌ヶ谷大仏駅～くぬぎ山駅間 連続立体交差事業	・上り線高架化		・仮線、駅ホーム撤去	・事業完了 2024年度予定
保有資産の有効活用	【高架下および周辺地区】 ・北初富地区 ・新鎌ヶ谷地区 ・初富地区			
戦略③ 基幹事業を柱とする街づくりと新たな事業の推進				
お客さま誘致イベントの実施	・新京成サンクスフェスタ（2019年度） ・各種スタンプラリー ・季節に合わせたフルーツ狩り ・地域貢献への取り組み（新京成マルシェ開催、地域商品の販売）	・新京成ドリームトレイン運行	・沿線健康ハイキング	
新津田沼地区開発計画		・習志野市新津田沼地区開発計画の策定		
新規賃貸物件の開発	・八千代市吉橋土地7街区賃貸開始		・八千代市吉橋土地85街区賃貸開始	
収益物件の購入	・稲毛駅前複合賃貸ビル取得	・野田・柏賃貸用土地取得		
バス事業における収益力強化	・高速バス（東京ディズニーリゾート*線）開業	・新規路線開業、既存路線見直しの検討・実施		
コンビニ店舗の拡充	・新鎌ヶ谷店、北習志野店開業	・元山店拡張	・地域と連携した商品開発	
戦略④ 次世代につながる強い企業体質の構築				
新形式車両「80000形」の導入	・1編成導入		・1編成導入	
電車車両インバータ装置更新	・1編成実施	・1編成実施	・1編成実施	
人材力の活用と働き方改革対応	・人材確保・活用 ・働き方改革及び新しい生活様式への対応			
サービス品質の向上	・駅施設の改良・美化 ・サービススキル・品質向上に係る取り組み			

強い新京成・選ばれる新京成を
持続可能とするため、SDGsへの
取り組みを推進していきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



1 貧困をなくそう
2 飢餓をゼロに
3 すべての人に健康と福祉を
4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を実現しよう
6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8 働きがいも経済成長も
9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう
11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさも守ろう
16 平和と公正をすべての人に
17 パートナーシップで目標を達成しよう

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

2. 中期経営計画「S4計画」進捗状況

戦略① 社会・公共インフラとしての責務の遂行



◆ 駅舎耐震補強工事

- ・常盤平駅・松戸駅（2019年度完了）
- ・みのり台駅（2020年度完了）
- ・松戸新田駅建替着手（2022年度）

◆ 土留め壁補強工事

- ・松戸新田駅（2020年度完了）

◆ デジタルATSの導入（2023年度全線完了）

- ・鎌ヶ谷大仏駅～くぬぎ山駅間上り線高架（2019年度完了）
- ・北習志野駅構内着手（2022年度）

◆ 駅施設バリアフリー設備の推進

- ・前原駅多機能トイレ化工事（2019年度完了）
- ・前原駅ホームかさ上げ・内方線新設（2020年度完了）
- ・常盤平駅ホームかさ上げ・内方線新設（2021年度）
- ・滝不動駅ホームかさ上げ・内方線新設着手（2022年度）



みのり台駅耐震補強



松戸新田駅土留め壁補強



前原駅ホーム内方線

2. 中期経営計画「S4計画」進捗状況

戦略② 鎌ヶ谷市内高架化の完成と
高架下周辺の整備



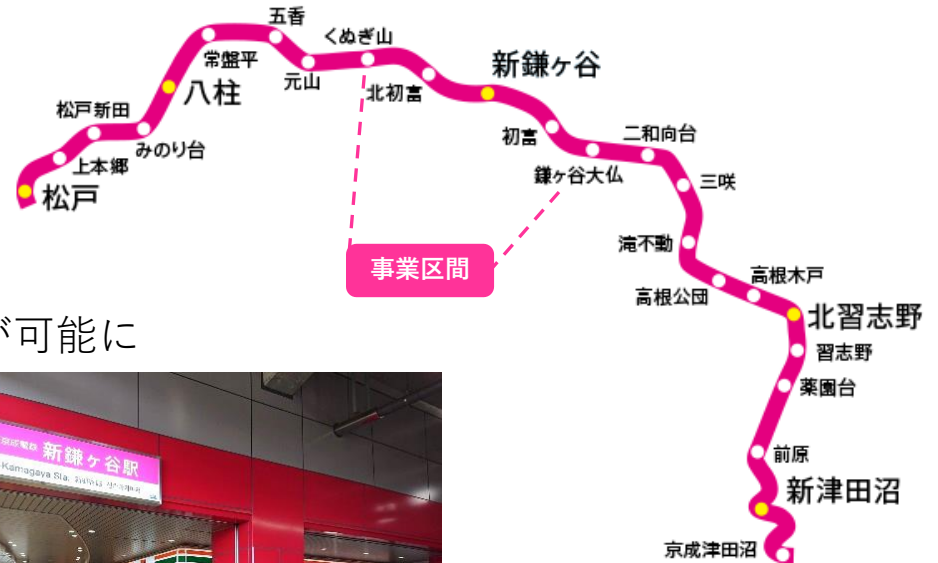
◆連続立体交差事業 上り線高架化の推進（2019年度全線完了）

【事業の概要】

- ・ 鎌ヶ谷大仏駅～くぬぎ山駅間約3.3kmの高架化
- ・ 12ヵ所の踏切を廃止

【事業による効果】

- ・ 鎌ヶ谷市内の交通渋滞の緩和
- ・ 踏切事故の解消
- ・ 街の分断が解消され総合的な街づくりが可能に



北初富駅～新鎌ヶ谷駅間



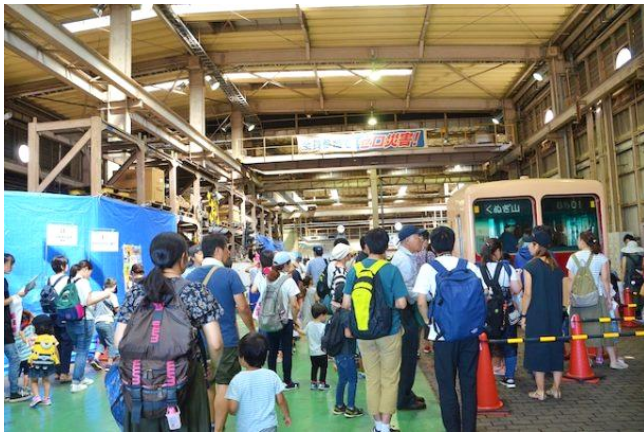
新鎌ヶ谷駅出入口

2. 中期経営計画「S4計画」進捗状況

戦略③ 基幹事業を柱とする街づくり
と新たな事業の推進



◆お客さま誘致イベント



新京成サクスフェスタ（2019年度開催）



お子様が描いた新京成ドリームトレイン



沿線の観光農園と連携したフルーツ狩り

◆地域と連携した商品開発



沿線の農園や加工工場と連携して製造した「マイヤーレモンジャム」

2. 中期経営計画「S4計画」進捗状況

戦略③ 基幹事業を柱とする街づくり
と新たな事業の推進



◆新規賃貸物件の開発

- ・八千代市吉橋土地の開発を推進



土地賃貸開始（2019年度）
（企業向け貸農園）

◆収益物件の購入

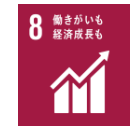


野田市桜の里 土地取得（2020年度）
（ドラッグストア店舗用）



柏市大津ヶ丘 土地取得（2020年度）
（飲食店舗用）

戦略④ 次世代につながる強い
企業体質の構築



◆新形式車両導入

- ・安全・快適・省エネを追求した80000形導入

2019年度 1編成導入
2021年度 1編成導入予定



◆人材力の活用と働き方改革対応

- ・人材確保・活用
- ・働き方改革及び新しい生活様式への対応

◆サービス品質の向上

- ・次世代を見据えた鉄道施設、設備の配置
- ・サービススキル・品質向上に係る取り組み

1. 中期経営計画「S4計画」基本戦略

2. 中期経営計画「S4計画」進捗状況

戦略① 社会・公共インフラとしての責務の遂行

戦略② 鎌ヶ谷市内高架化の完成と高架下周辺の整備

戦略③ 基幹事業を柱とする街づくりと新たな事業の推進

戦略④ 次世代につながる強い企業体質の構築

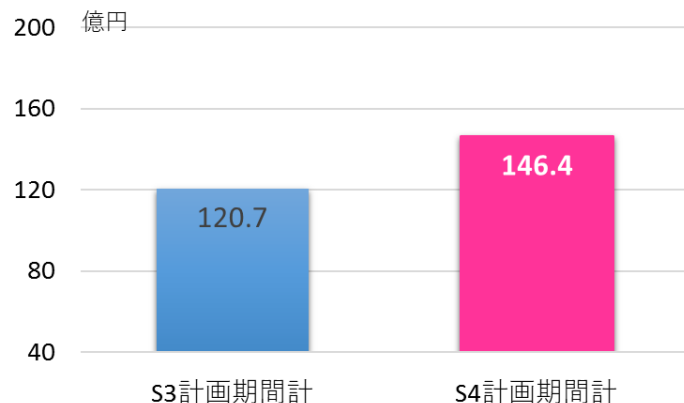
3. 中期経営計画「S4計画」数値（実績・計画）

3. 中期経営計画「S4計画」数値（実績・計画）

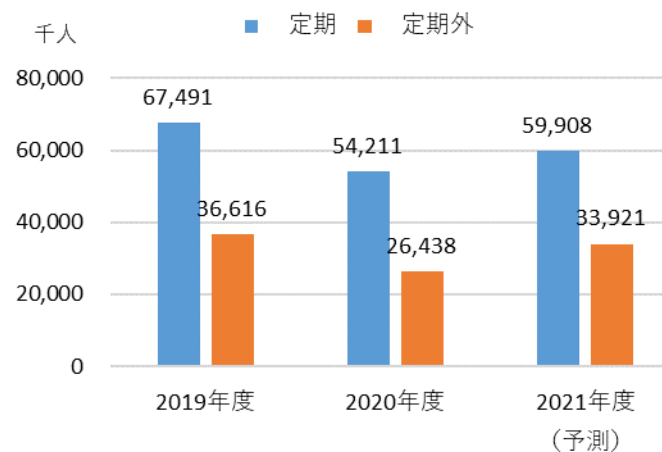
◆連結数値

	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度 計画
営業収益	213億円	174億円	195億円
営業利益	29億円	△6億円	12億円

◆設備投資額の推移



◆輸送人員予測（鉄道事業）



※新型コロナウイルス感染症の影響については一定の仮定をおき、緊急事態宣言が発出されない前提のもと、2021年度の計画を設定しております。

◆その他 環境や社会への取り組みとして



太陽光エネルギー・蓄電池・電気自動車の活用によりCO2を年間約9,050kg 削減



新型VVVFインバータ装置により
現行の8800形と比較し使用電力量削減



運輸安全マネジメント制度に基づく
内部監査や教育等の実施



鉄道職員体験



◆コロナ禍であっても、地域社会のインフラを担う企業として、
2020年度から新たに取り組んでいます

新京成沿線の農園で収穫された新鮮な野菜やフルーツがめじろ押し
初企画！「新京成マルシェ」を新鎌ヶ谷駅で開催します
農園の販路を拡大し食品ロスの削減に貢献

2020.12.14
プレスリリース



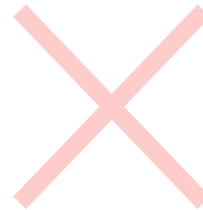
地元農園と連携した新京成マルシェには、
たくさんのお客さまに足をお運びいただきました。

－沿線農園との交流、支援－

－お客さまへ特色ある商品の提供－



沿線農園




shin-kei-sei



初の試み！新京成リテーリングネットでジャムを製造
「マイヤーレモンジャム」を100個限定で発売します
 沿線で生産されたレモンを原料に地域活性化を目指す

2021.3.8
 プレスリリース

2021年度も、ブランドスローガンである「まいにち、ちょっと、新しい。」を着実に進め、地域社会とともに環境課題に取り組み、持続的な企業価値向上を目指します。

< 注意事項 >

本資料に記載されている情報のうち、過去の歴史的事実以外のものは将来の見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいたものとなっております。実際には様々な要因により異なる業績結果となる場合があることをご了承ください。